

令和5年度(2023年度)

東京医療保健大学大学院
医療保健学研究科 修士課程
プライマリケア看護学領域

学生募集要項





東京医療保健大学は、2018年度に公益財団法人大学基準協会の評価の結果、同協会の大学基準に適合していると認定されました。認定期間は、2019年4月1日より7年間（2026年3月末日まで）となります。

目 次

1.	入学者受け入れの方針	1
2.	教育課程編成・実施の方針	1
3.	学位授与の方針	1
4.	募集人員	2
5.	出願資格	2
6.	入学試験出願資格審査	2
7.	出願期間	3
8.	試験日	3
9.	出願方法	3
10.	入学検定料	3
11.	出願書類	4
12.	受験票	4
13.	試験会場	4
14.	選考方法	5
15.	合格発表	5
16.	入学手続	5
17.	学生納入金	5
18.	奨学金制度	6
19.	入学辞退する場合の取り扱い	6
20.	個人情報取り扱い	6
21.	入学式	6
22.	問い合わせ先	6

23. 開講予定科目	7
(1) 講義の実施方法について	9
(2) 履修内容等の問い合わせ先	9

1. 入学者受け入れの方針

- 1) 個人・家族の健康の質・生活の質や価値観を重視して地域の人々の健康の維持・増進・疾病の悪化予防に寄与する意欲を有する者
- 2) 在宅・施設・病院の機能をつなげ、看護の専門性に基づくマネジメントに対して関心が高い者
- 3) 多職種と連携・協働するための人間関係を構築する能力を有する者
- 4) 高度な看護実践を現場に根差して提供しながら、常によりよい看護を自ら発展させる意欲をもつ者

2. 教育課程編成・実施の方針

- 1) プライマリケア看護実践において、医療行為を安全に実施するために必要な特定行為研修科目の内容を含める。
- 2) プライマリケアの包括性・継続性を理解し、現場に根差した役割を発揮するための高度実践看護にかかわる科目を配置する
- 3) カリキュラムは、日本 NP 教育大学院協議会の示す大学院における授業設置基準となる授業科目および本学の独自科目の（必修 55 単位以上）で構成する。併せて特定行為研修修得に必要な共通科目と本学の養成する人材に必要な区分別科目（7 区分 11 行為）を配置する。
- 4) 特定行為研修の共通科目では放送大学大学院の e ラーニング（単位互換協定）を取り入れ、さらに入学前に履修した単位も既修得単位として認める。
- 5) 履修は、必修 55 単位以上（日本 NP 協議会規定）ほか、院生が自由に修得できるように選択科目を準備する。
- 6) 授業（講義・演習）は、オンラインを最大限使用し、仕事を続けながら学位を取得できる仕組みを作る。

3. 学位授与の方針

本領域では、以下のような能力を身につけ、かつ所定の単位を修得するとともに、課題研究論文審査に合格し、以下の要件を満たしたと認められる者に対し、修士（プライマリケア看護学）の学位を授与する。あわせて、特定行為研修修了（7 区分 11 行為）、一般社団法人日本 NP 教育大学院協議会の診療看護師（NP）資格認定試験の受験資格を授与する。

- 1) 在宅、施設、病院において疾患をもつ人や状態変化のある人に対して、包括的健康アセスメント、的確な臨床判断、治療の管理、治療効果の評価を実施できる能力を身につけている。
- 2) 対象に必要なケアについて医師ならびに関係者と連携・協働を推進できる能力を身につけている。
- 3) 個人（個々人）の健康の質・生活の質や価値観を重視し、看護倫理に基づいた統合的な高度看護実践能力を身につけている。
- 4) 現場に根差し、実践的な課題解決にむけて、根拠のある高度な看護を提供（実践）しながら常によりよい看護を自ら発展させるための研究能力を身につけている。

4. 募集人員

医療保健学研究科 医療保健学専攻 修士課程 33名

プライマリケア看護学領域

うち8名程度

5. 出願資格

出願することのできる者は、次の各号のいずれかの条件を満たし、令和5年3月末現在で、医療・保健施設、教育研究機関、官公庁、企業等の現場において、原則として最低5年以上の実務経験のある社会人とする。

- (1) 大学(学校教育法第83条に定める大学をいう。以下同じ)を卒業した者。
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者又は令和5年3月末日までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定する者を文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (7) 文部科学大臣の指定した者。(昭和28年文部省告示第5号)
- (8) 本大学院において、個別の入学試験出願資格審査により、大学を卒業した者と同程度の学力があると認めた者。

6. 入学試験出願資格審査

出願資格(8)により出願を希望する者は、事前に出願資格審査を行うので、以下の出願資格審査申請期日までに申請書類を東京医療保健大学大学院医療保健学研究科入試事務室に郵送して下さい。

【出願資格審査申請期日】令和5年1月5日(木)必着

【出願資格審査申請書類】

	提出書類	摘要
1	入学試験出願資格審査申請書	本学所定用紙(写真貼付)
2	成績証明書(*1)	出身学校長が作成し、厳封したもの
3	卒業証明書または卒業見込証明書(*2)	出身学校長が作成したもの
4	業績調書(*3)	研究業績がある方のみ提出してください。 (本学所定用紙もしくは様式に準じたA4判書式)
5	資格証明書(写)	取得している国家資格の写し(A4)

(*1)(*2)最終学歴である学校(短期大学・専修学校等)の証明書を提出してください。

但し、看護師国家受験資格を取得した方は、国家資格受験資格を取得した学校の

成績証明書、卒業証明書または卒業見込証明書も併せてご提出ください。
(*3) 本学所定用紙を使用する場合は大学 HP よりダウンロードして下さい。

大学 HP : <https://www.thcu.ac.jp/>

トップ画面→大学院→医療保健学研究科→入試情報

7. 出願期間 令和4年12月15日(木)～令和5年1月11日(水)

(注1) 試験日の集合・面接時間は、受験票送付時にお知らせいたします。

(注2) 受験時の緊急連絡は7ページの22.問合せ先(東京医療保健大学大学院医療保健学研究科入試事務室)までご連絡ください。また、大規模自然災害で被害が生じたことによる受験不可が生じた場合、安全面の考慮から受験生の方々に対しそれに応じた特別な措置を講じることがあります。

(注3) WEB 出願及び、必要書類の郵送が必要です。

(注4) 出願書類の郵送については締切当日消印有効とします。

8. 試験日 令和5年1月28日(土)

9. 出願方法

11. 出願書類を、WEB 出願及び、本学所定の出願用封筒を用いて簡易書留扱いで郵送してください。直接持参による受付は行いません。

(注1) 本学所定の出願用封筒は、個別相談にてお渡しします。または、郵送にて対応します。

(注2) 出願手続後の提出書類の変更は認めません。

(注3) 提出された書類及び入学検定料は、いかなる理由によっても返還いたしません。

送付先:

〒141-8648 東京都品川区東五反田 4-1-17

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 入試事務室

10. 入学検定料

35,000 円

11. 出願書類

	提出方法	提出書類		摘要
1	WEB	入学願書	WEB出願専用サイトより入力	大学ホームページ参照 http://www.thcu.ac.jp/ 募集要項掲載箇所:トップ画面⇒大学院 ⇒医療保健学研究科⇒入試情報
2		学歴・職歴・賞罰	形式をダウンロード・入力後、WEB出願専用サイトからアップロード	
3		研究計画書		
4		自己推薦書		
5		業績調書 (※任意提出)		
6	郵送	受験票・写真票		本学所定用紙(写真貼付)
7		検定料振込受付証明書(C票)		振込依頼書(A票)に受験コードを記入の上、金融機関より振込。振込金領収書(B票)は切り離しの上、受験生本人保存用とする。 【受験コード】90
8		成績証明書		出身学校長が作成し、厳封したもの
9		卒業証明書 または卒業見込証明書		出身学校長が作成したもの
10		資格証明書(写)		取得している国家資格の写し(A4)
11		学位授与証明書		大学評価・学位授与機構から学位を授与された者のみ提出。授与見込みの場合は、申請書受理証明書を提出。
12		受験許可書		本学所定用紙 所属する組織の長もしくは直属の上司の受験許可を得てください。
13		受験票発送用封筒		本学所定封筒 郵便番号、住所、氏名を明記し、374円分(速達)の切手を貼付

(注 1) 各種証明書は、最終学歴のものをご提出ください。なお、入学試験出願資格審査該当者で既に提出済の書類については、再度提出の必要はありません。

12. 受験票

受験票は出願締切後、「受験票発送用封筒」に記入された住所に郵送します。

13. 試験会場

東京医療保健大学大学院 五反田キャンパス

東京都品川区東五反田 4-1-17

電話 03-5421-7685

14. 選考方法

小論文、面接及び書類審査等により総合的に判定します。

15. 合格発表

令和5年2月3日(金)

合格者には合格発表日に合格通知書と入学手続書類を本人宛(送付先住所)に郵送します。学内掲示は行いません。

なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じられません。

16. 入学手続

入学手続期間:令和5年2月7日(火)～2月15日(水)

- (1) 合格者は上記の入学手続期間内に入学手続を完了してください。
- (2) 上記の入学手続期間内に入学手続を完了しなかった場合は、入学の意思がないものとみなし、合格を取り消します。
- (3) 入学手続の詳細については、合格通知書送付の際に通知します。

17. 学生納入金

項目	1年次	2年次
入学金	500,000 円	—
授業料(前期)	500,000 円	500,000 円
学生保険料他 *	4,500 円	4,500 円
パソコン貸与料	80,000 円	—
実習費等	50,000 円	150,000 円
前期納入額 合計①	1,134,500 円	654,500 円
授業料(後期)	500,000 円	500,000 円
後期納入額 合計②	500,000 円	500,000 円
年間納入額 (①+②)	1,634,500 円	1,154,500 円

◎医療保健学研究科では、選択科目によって別途実習費を徴収する場合があります。

- (1) 入学生は、学生保険(日本看護学校協議会共済会の共済制度「Will 2」への加入を義務付けています。(金額は、今後改定される場合があります)。*2年次の掛金は、2年次前期納入金の預金口座振替時にお支払いいただきます。
- (2) 上記の他に、入学後、別途教材費等を徴収する場合があります。
- (3) 学生納入金は前期・後期の分納となっております。後期納入金は入学手続の際にご案内いたしますが、預金口座振替により令和5(2023)年10月27日に納入していただく予定です。(金融機関休業日の場合は、翌営業日)
- (4) 入学金(入学申込金)は、理由の如何を問わず返還いたしません。入学金以外の学生納入金については入学手続後に返還することがあります。(「19.入学辞退する場合の取り扱い」参照)

18. 奨学金制度

(1) 日本学生支援機構による奨学金制度

①種類

第1種(無利子貸与) 貸与額 月額 50,000 円及び 88,000 円から希望により選択が可能

第2種(有利子貸与) 貸与額 月額 50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円、150,000 円から選択が可能
(金額は令和3年度実績)

②募集時期 毎年春

③選考方法 本学の選考を経た後、当該機関の審査により採用が決定します。

(2) 厚生労働省による教育訓練給付制度

令和6(2024)年度に申請予定です。

19. 入学辞退する場合の取り扱い

入学手続完了後、やむをえない理由により入学を辞退する場合、令和5年3月25日までに入学辞退届を提出し(郵送に限る・当日消印有効)、あわせて納入金一部返還願を提出することによって、入学金を除く入学手続時納入金を返還いたします。

なお、令和5年4月1日以降に入学辞退の申出があった場合は、入学手続時納入金は返還いたしません。

20. 個人情報の取り扱い

本学では、入学志願者から入手した個人情報の取り扱いについては、下記のとおりとします。

(1) 出願書類により入手した住所、氏名、その他の個人情報について、①願書に不備があった場合の連絡 ②合否の連絡 ③合格した場合に合格通知書、入学手続書類、入学式等の案内の送付・連絡 ④入学後の各種案内の送付・連絡 ⑤入学後の名簿作成のために利用し、それ以外の用途には一切使用しません。

(2) 個人を特定しない形での統計処理結果については、パンフレット、ホームページ等で公表します。

21. 入学式 令和5年4月4日(火)(予定)

22. 問合せ先

〒141-8648 東京都品川区東五反田4-1-17

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 入試事務室

TEL: 03-5421-7685 FAX: 03-5421-3133

E-mail: info-master@thcu.ac.jp

23. 開講予定科目

		授業科目名	単位数
プライマリケア看護学領域	必修	保健医療・福祉システム特論	1
		死生学入門	1
		プライマリケア看護実践特論Ⅰ	2
		プライマリケア看護実践特論Ⅱ	2
		人体構造・機能学特論	2
		統合臨床病態生理学・疾病概論	2
		プライマリケア疾病特論	2
		プライマリケア症候特論	2
		臨床薬理学特論Ⅰ	1
		臨床薬理学特論Ⅱ	1
		フィジカルアセスメント特論	1
		包括的健康アセスメント特論	2
		フィジカルアセスメント応用演習	1
		臨床推論	1
		統合医療安全・特定行為実践特論	1
		特定行為共通科目統合演習	1
		プライマリケア看護実践Ⅰ【呼吸器関連・血糖コントロール関連】	2
		プライマリケア看護実践Ⅱ【ろう孔管理関連】	2
		プライマリケア看護実践Ⅲ【創傷管理関連】	2
		プライマリケア看護実践Ⅳ【栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連】	1
	プライマリケア看護実践Ⅴ【感染に係る薬剤投与関連】	2	
	プライマリケア看護実践Ⅵ【精神及び神経症状に係る薬剤投与関連】	2	
	統合演習	1	
	NP活動同行実習	1	
	臨地実習	14	
	選択	課題研究Ⅰ	4
		課題研究Ⅱ	1
プライマリケア看護実践Ⅶ【高度実践創傷管理】 注記：選択科目はプライマリケア看護学領域以外の領域の授業科目（総合領域科目及び専門領域科目）からも選択できる。（授業科目については[別表参照]）		4	

※NP:Nurse Practitioner(ナース・プラクティショナー)

[別表]授業科目(医療保健学研究科修士課程:(看護マネジメント学領域、看護実践開発学領域、助産学領域、感染制御学領域、周手術医療安全学領域、滅菌供給管理学領域、医療栄養学領域、医療保健情報学領域)

(平成31年度入学生から適用)

			授業科目名	単位数
総合領域科目	必修		医療保健・管理概論	2
			学術コミュニケーション特論	2
			研究方法特論Ⅰ【研究リテラシー】	2
			研究方法特論Ⅱ【量的研究方法論】	2
	選択		研究方法特論Ⅲ【統計解析実践論】	1
			研究方法特論Ⅳ【質的研究方法論】	1
			臨床教育方法特論	1
			医療薬学特論	2
			死生学概論	2
専門領域科目	看護マネジメント学領域	必修	看護マネジメント特論Ⅰ【経営組織論】	2
			看護マネジメント特論Ⅱ【経営戦略論】	2
		選択	看護マネジメント特論Ⅲ【人材育成・活用論】	2
			看護マネジメント特論Ⅳ【医療の質保証】	1
			看護政策論	1
			ダイバーシティマネジメント論	1
	看護マネジメント研究演習【質的研究】	1		
	看護実践開発学領域	必修	看護実践開発特論Ⅰ【看護実践構築論】	2
			看護実践開発特論Ⅱ【対象看護開発論】	2
		選択	看護実践開発特論Ⅲ【広域ケア開発論】	2
			看護実践開発特論Ⅳ【看護実践発信論】	2
			看護実践研究方法論	2
	助産学領域	必修	臨床助産学特論	2
臨床助産学演習			2	
助産学教育特論			2	
助産学教育演習			2	
助産学特論Ⅰ【ウイメンズヘルス】			2	
助産学特論Ⅱ【母子保健活動論】			2	

◎修了要件について

医療保健学研究科修士課程(プライマリケア看護学領域)を修了するためには、2年以上在学し、所定の科目について必修科目55単位以上を修得するとともに、必要な研究指導を受け、特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格しなければならない。

(1) 講義の実施方法について

社会人が働きながら就学できるように、夜間、土曜日を開講するほか連休、夏季休暇等の休業期間に 必修科目を中心に集中講義を開講します。

(集中講義の予定)

第1期 令和5(2023)年4月21日(金)～4月26日(水)

第2期 令和5(2023)年8月28日(月)～9月2日(土)

第3期 令和5(2023)年11月13日(月)～11月18日(土)

(2) 履修内容等の問い合わせ先

出願前には必ず事前に個別相談を受けて下さい。

領域	担当教員名 (連絡責任者)	e-mail	電話
プライマリケア看護学領域	坂本 すが 溝上 祐子	info- master@thcu.ac.jp	03-5421-7685